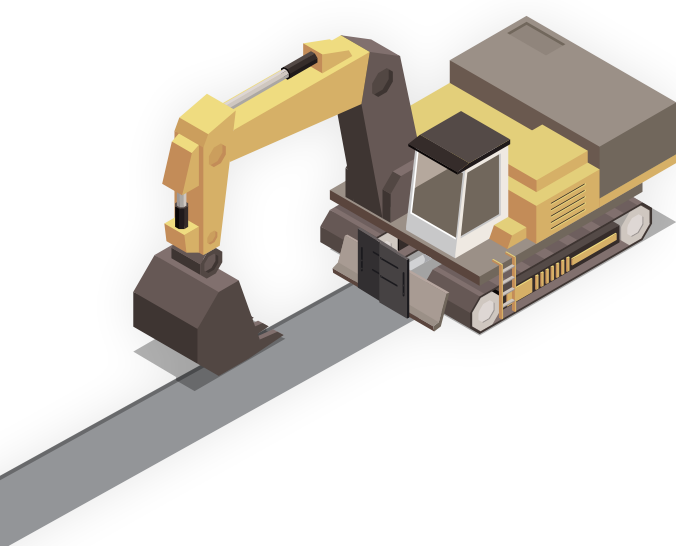




「管路くん」が島根県の「実証フィールド工事対象技術」として令和5年2月21日に指定されました



建設機械用アタッチメント

管路くん
KANRO-KUN



「管路くん」は、道路復旧工事等に用いるアタッチメントです。
汎用バックホウの排土板ではできなかった**狭小幅での路盤材の
不陸整正・敷均し**を可能にし、従来の材料の撒きだし後に行う
人力施工の機械化を実現させました。



排土板への装着・取り外しが簡単

簡易なアタッチメントを汎用バックホウの排土板に
装着することで狭小な作業幅での施工が可能です。



機械化による施工量・経済性の向上

機械化により、従来の人力作業を大幅に削減し、
施工量の向上によるコストダウンが図れます。



バックホウ運転資格で誰でも施工可能

特殊な技能を必要とせず、バックホウの運転資格があれば
誰でも施工が可能です。



作業途中でも簡単に調整可能

アタッチメントの施工幅・施工高は作業の途中でも
簡単に調整することが出来ます。



第一建設株式会社

従来施工との比較



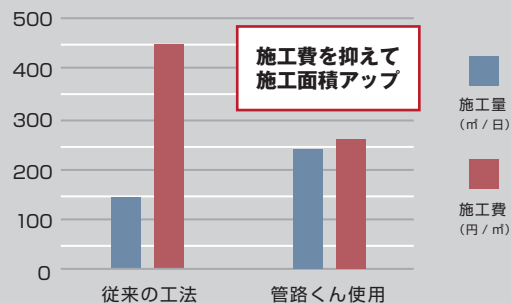
従来

人力による作業が多く、
コストもかかる上、施工量も少ない。



管路くん使用

人力作業を大幅に減らせ、
経済性・施工量が向上する。



構造および取付方法



- ① 2枚からなる鋼製版（厚9mm）を任意の施工幅（55cm～120cm）でスライドし固定します。
- ② 固定された2枚のプレートバックホウにより吊り上げ排土板に取り付け、排土板下端から敷均し天の高さを調整します。
- ③ 排土板を既設路面に沿わせ敷均しを行います。
- ④ 参考重量 70kg

アタッチメントの種類



障害物沿用「路肩くん」

障害物沿作業用適用幅 55cm～100cm
参考重量 120kg

4本のチャンネル鋼からなるベースフレームの端部に2枚の鋼製板を挟み込みます。
このベースフレームをバックホウ排土板に取り付け、「管路くん」と同様に不陸整正・敷均しを行います。



<https://www.daiichi-matsue.co.jp/>

本社	島根県松江市西津田二丁目9番12号	☎ (0852)27-7840
大田支店	島根県大田市静間町角山696-1	☎ (0854)82-7950
石見支店	島根県益田市虫追町イ1254	☎ (0856)24-1360
津和野支店	島根県鹿足郡津和野町高峯474	☎ (0856)72-0179

お問い合わせ